

OMNISTOR 6200 サイドオーニングの使い方

- ★ サイドオーニングの使用方法はメーカーまたは販売店から十分説明を受けて下さい。
- ★ 風の日、雪の日、大雨の日は展開しないで下さい。破損の原因になります。
- ★ サイドオーニングは必ずサポートとなる足を立ててご使用下さい。

- 1 クランクハンドルを使いやすい長さに調整して下さい。(Fig.1)
 - 2 クランクハンドルをギア部に差し込み、一度左にひねり下に降ろすと外れにくく使える状態になります。(Fig.1)
左に2～3回まわすとセキュリティロックが解除され、さらに回すと徐々に展開しはじめます。(Fig.2)
 - 3 **オーニングを1mほど展開したところで足を出し**、仮の高さにロックします。(Fig.3)
 - 4 足は前面パネルに納められています。一旦縮めるようにして取り出します。(Fig.4)
足のロックレバーを持ち上げ適当な長さにロックします。(Fig.5)
- 注 オーニングを展開中、足を必要以上に持ち上げないで下さい。オーニング生地が本体とスプリングアームに挟まれキズがついたり破れたりする原因になります。
- 5 足の先端をペグや、車体側ブラケットで固定して下さい。(Fig.7)
 - 6 オーニングが完全に展開したところで、少し巻取ると生地をピンと張ることができます。
 - 7 オーニングを巻き上げると、前面パネルは自動的に本体にロックされます。
 - 8 **展開時の左右の高さがスペーサーの枚数でA・B・C3段階に高さ調整が出来ます。**(Fig.i)
雨や風への対処:
 - 9 **オーニング生地上に雨水が溜まると非常に危険です。**雨の日は左右の足の長さを変え雨水が片側に流れるようにして下さい。(Fig.i)
突風などで舞い上がると非常に危険です。足をペグや、車体ブラケットでしっかりと固定して下さい。(Fig.i)
必要に応じてロープやホールドダウンキット等を利用し、しっかりと地面に固定して下さい。また、天候の変化には十分に注意を払って下さい。
 - 10 オーニング生地が濡れたまま巻いた状態で長期間放置しないで下さい。
 - 11 オーニング生地の掃除には水またはオムニクリーナーをお使い下さい。

- ☆ 巻取りは展開の逆の手順で行って下さい。
- ☆ 巻取りが終わり前面パネルが確実にロックされているかを確認して下さい。
オーニング本体がゆがんで取付けられていたり、生地にシワのよった状態で巻き取られていた場合、自動的にロックがかからないことがあります。その場合は、全面パネル両端部をカチッという音がするまで押さえ確実にロックして下さい。
- ☆ 走行前に必ずアダプター等取付けボルトにゆるみや異常がないか、またオーニング前面パネルが完全に収納されロックされているかを確認して下さい。
- ☆ 悪路走行時は必ず徐行して下さい。
- ☆ 万一、何らかの異常や故障、破損があった場合はすみやかにメーカーや販売店に連絡してその指示に従って下さい。